

【別冊】 道路占用様式集



道路占用様式集目次

1 道路占用に必要な書類	1
2 用語集（占用関係書類記載用）	2
3 道路占用許可申請チェック表	3

《書き方及びひな型》

【市道】建設総務課

4 道路占用許可申請・協議書	4
5 道路占用工事着手届	6
6 道路占用工事完了届	8
7 道路占用廃止届	10
8 道路占用許可証取下届	12

【法定外】建設総務課

9 法定外公共物使用届出書	14
10 法定外公共物使用工事着手届	16
11 法定外公共物使用工事完了届	18
12 法定外公共物使用中止届	20

【法定外】農地森林整備課

13 法定外公共物使用届出書	22
14 法定外公共物使用工事着手届	24
15 法定外公共物使用工事完了届	26
16 法定外公共物使用中止届	28

【駅東】駅東工事事務所（第三地区）

17 土地区画整理事業における道路予定地の使用申請書	30
18 道路使用工事着手届	32
19 道路使用工事完了届	34
20 土地区画整理事業における道路予定地の使用廃止申請書	36

【駅東】駅東工事事務所（西北地区）

21 土地区画整理事業における道路予定地の使用申請書	38
22 道路使用工事着手届	40
23 道路使用工事完了届	42
24 土地区画整理事業における道路予定地の使用廃止申請書	44

【県道】秋田地域振興局用地課

25 道路占用許可申請	46
26 道路占用工事着手届	48
27 道路占用工事完了届	50
28 道路占用期間満了（廃止）届	52
29 念書	54

【国道】秋田河川国道事務所

30 道路占用許可申請・協議書	56
31 道路工事着手届	58
32 道路工事完了届	60

道路占用に必要な書類

道路占用に係る主な関係機関および申請書類等は以下のとおりである。

種別	提出先	道路占用申請書										着手届			完了届			取下届		更新手続									
		鏡	添付書類										鏡	添付書類		鏡	添付書類		鏡										
			提出部数	公印	位置図	平面図	断面図	路面復旧図	現況写真	交通規制図	工程表	緊急連絡体制		規格書	記念書		公図	同意書			実測図	提出部数	公印	使用許可証	工程表	警察許可証	提出部数	公印	使用許可証
国道	秋田国道維持出張所 秋田河川国道事務所 国土交通省東北地方整備局	申請完了届 2部	1部	1/50000	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	1部	不要	○写(局)	○	1部	不要	原本	-	○	1部	不要	10年更新 H36.3.31 H46.3.31 H56.3.31
県道	秋田地域振興局 (一般/河川) 用地課管理担当	申請完了届 2部	2部	1/50000	○	○	○	○	○	○	○	-	-	1部	△	○	-	1部	1部	○写(局)	○	1部	1部	原本	-	○	-	毎年更新 H29年度は、 H20.4.1~ H21.3.31 のもの	
		廃止届 1部	1部	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県提出不要				県提出不要 (完成時に局へ 廃止届鏡と 写真を提出)				-		
市道	秋田建設部 建設総務課 占用担当	申請完了届 2部	1部	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	1部	1部	○写(局)	○	1部	1部	原本	-	○	1部	①	10年更新 H30.3.31 H40.3.31 H50.3.31
法定外公共用財産	秋田建設部 管理担当 建設総務課 農地森林整備課	申請完了届 1部	省略	○	○	○	○	○	○	-	-	-	△	○	△	-	-	1部	省略	○写(局)	△	1部	省略	○	-	○	「中止届」 1部	省略	5年更新 H34.3.31 H39.3.31 H44.3.31
		申請完了届 1部	1部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
土地区画整理事業区域	秋田建設部 第三/西北地区) 土地区画整理工事事務所 秋田駅前東地区	申請完了届 1部	1部	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	1部	1部	○写(局)	○	1部	1部	原本	○	○	-	道路管理 者へ引き 継ぐまで	
		廃止申請書 1部	1部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

用語集(占用関係書類記載用)

番号	占用の目的
1	上水道用給水管埋設のため
2	上水道用給水管撤去のため
3	上水道用給水管撤去・残置のため
4	上水道用給水管埋設および撤去のため
5	上水道用給水管埋設および撤去・残置のため
6	開発配水管、上水道用給水管埋設、および撤去のため
7	開発配水管および上水道用給水管埋設のため
8	開発配水管、上水道用給水管埋設、および撤去・残置のため

※国道は、やむをえない場合以外、残置不可(残置の理由が必要)

番号	品名	口径	略称
1	水道用ポリエチレン管(第一種二層管)	φ13(21.5mm)	PP
2	水道用ポリエチレン管(第一種二層管)	φ20(27.0mm)	PP
3	水道用ポリエチレン管(第一種二層管)	φ25(34.0mm)	PP
4	水道用ポリエチレン管(第一種二層管)	φ40(48.0mm)	PP
5	水道用ポリエチレン管(第一種二層管)	φ50(60.0mm)	PP
6	水道配水用ポリエチレン管	φ50(60.3mm)	HPPE
7	水道配水用ポリエチレン管	φ75(90.0mm)	HPPE
8	水道配水用ポリエチレン管	φ100(125.0mm)	HPPE
9	水道配水用ポリエチレン管	φ150(180.0mm)	HPPE
10	水道配水用ポリエチレン管	φ200(250.0mm)	HPPE
11	耐衝撃性硬質ビニル管(防護管)	φ40(48.0mm)	HIVP
12	耐衝撃性硬質ビニル管(防護管)	φ50(60.0mm)	HIVP
13	耐衝撃性硬質ビニル管(防護管)	φ75(89.0mm)	HIVP
14	耐衝撃性硬質ビニル管(防護管)	φ100(114.0mm)	HIVP
15	耐衝撃性硬質ビニル管(防護管)	φ125(140.0mm)	HIVP
16	耐衝撃性硬質ビニル管(防護管)	φ150(165.0mm)	HIVP
17	ダクタイル鋳鉄管	φ75(93.0mm)	DIP
18	ダクタイル鋳鉄管	φ100(118.0mm)	DIP
19	ダクタイル鋳鉄管	φ150(169.0mm)	DIP
20	ダクタイル鋳鉄管	φ200(220.0mm)	DIP
21	ダクタイル鋳鉄管	φ250(271.6mm)	DIP
22	鋳鉄管	φ75(83.0mm)	CIP
23	鋳鉄管	φ100(108.0mm)	CIP
24	鋳鉄管	φ125(134.0mm)	CIP
25	鋳鉄管	φ150(159.0mm)	CIP
26	硬質ポリ塩化ビニル管(防護管)	φ13(18.0mm)	VP
27	硬質ポリ塩化ビニル管(防護管)	φ20(26.0mm)	VP
28	硬質ポリ塩化ビニル管(防護管)	φ25(32.0mm)	VP
29	硬質ポリ塩化ビニル管(防護管)	φ40(48.0mm)	VP
30	硬質ポリ塩化ビニル管(防護管)	φ50(60.0mm)	VP
31	硬質ポリ塩化ビニル管(防護管)	φ200(216.0mm)	VP
32	硬質ポリ塩化ビニル管(防護管)	φ75(89.0mm)	VP
33	硬質ポリ塩化ビニル管(防護管)	φ100(114.0mm)	VP
34	鉛管	φ13(22.4mm)	LP
35	鉛管	φ20(31.6mm)	LP
36	鉛管	φ25(37.6mm)	LP
37	鉛管	φ40(56.2mm)	LP
38	鉛管	φ50(68.8mm)	LP
39	鋼管(防護管)	20A(27.2mm)	GP
40	鋼管(防護管)	25A(34.0mm)	GP
41	鋼管(防護管)	40A(48.6mm)	GP
42	鋼管(防護管)	50A(60.5mm)	GP
43	鋼管(防護管)	100A(114.3mm)	GP

工程	説明
埋設	給水管を埋設すること。
撤去	給水管を撤去すること。
撤去・残置	元止めした上で、既設の給水管をそのまま残すこと。
防護管	構築物が沈下しないように、鋼管等で給水管を保護すること。

分類	説明
地内	該当する住所番地の内側にある場合に使用(例:大町5丁目2番地 地内)
地先	特定できる住所の付近をさす場合に使用(例:大町5丁目2番15号 地先)

道路占用許可申請チェック表

提出日：平成 年 月 日

業者名()

工事場所()

1	給水装置工事申込書のコピーを添付していますか。	<input type="checkbox"/>
2	給水装置工事申込書と、道路占用許可申請書の【占用の目的】、【占用の場所】、【占用物件】が整合していますか。	<input type="checkbox"/>
3	道路占用許可申請書の【占用物件の数量】と、写真、平面図・断面図の【給水管の延長】、および平面図右下の表の規模の【占用の長さ】における給水管の延長は整合していますか。	<input type="checkbox"/>
4	給水管と他の埋設物が立体で交差する場合で、適切な離隔がとれない時、道路占用許可申請書、および断面図に、防護管の標記はありますか。	<input type="checkbox"/>
5	平面図における給水管の延長が正確に表示され、延長計が占用物件(数量)と一致していますか。	<input type="checkbox"/>
6	平面図と、平面図右下の表の【掘削面積】と【復旧面積】は整合していますか。	<input type="checkbox"/>
7	平面図において、給水管の延長は、サドル分水栓または、既設接続管の中心から、官民境界から計測されていますか。	<input type="checkbox"/>
8	平面図、断面図における側溝の型について、L字、LU字併用、U字型(蓋有)、U字型(蓋無)、ボックスカルバート、可変側溝等の標記は適切ですか。	<input type="checkbox"/>
9	平面図、断面図、位置図の既設管の破線、新設管の実線、廃止管の斜線はありますか。また、残置する場合の斜線、および道路占用許可申請書、平面図、断面図への標記はありますか。	<input type="checkbox"/>
10	平面図、断面図において、縮尺どおり製図されていますか。	<input type="checkbox"/>
11	現況写真は、工事箇所全体、および平面図と比較できるように撮影されていますか。	<input type="checkbox"/>
12	現況写真に、給水管(新設、既設、撤去等)の赤線の表示、管種、延長が記入されていますか。	<input type="checkbox"/>
13	給・排水工事を平面図、断面図に同時に記載する場合、給水装置工事の部分にマーカーをしていますか。	<input type="checkbox"/>
14	県道の道路占用許可申請に、念書等を添付しましたか。	<input type="checkbox"/>
15	占用申請書・届、着工届、完了届の日付の上に、「H〇〇給排(占)第〇〇号」と記入しましたか。	<input type="checkbox"/>

※県道の場合、念書(1部)にも押印が必要です。

道路占用許可申請書

新規更新 秋田市指令道第 号
平成 年 月 日

上下水道局が記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

(宛先)
秋田市道路管理者
秋 田 市 長

〒 010-0945

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者

氏 名 ○ ○ ○ ○ 印

担当者 給排水課給排水管理係 ○ ○ ○ ○

TEL 823-8432(内線66・511)

道路法 第32条 許可を申請
第35条 の規定により 協議 します。

提出前に上下水道局担当者を確認

「占用の目的」、「占用物件」の名称・規模は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照

占用の目的	上水道用給水管理設および撤去・残置のため		
占用の場所	路線名	川尻みよし線 (0000)	車道
	場所	秋田市川尻○○○町00番00号 地先	「地内と「地先」の使用 방법에注意 (水乃 環太郎)
占用物件	名 称	規 模	数 量
	水道用ポリエチレン管(第一種二層管) (埋設)	φ20(外径27.0)mm	L=2.0m
	水道用鉛管(撤去・残置)	φ13(外径22.4)mm	L=-2.0m
	鋼管(防護管)	40A(外径48.0)mm	L=0.5m
占用の期間	許 可 日 から 平成 年 月 日 平成 00 年 00 月 00 日 まで	間	占用物件 の 構 造 数量は小数第1位とし、撤去、残置の 場合はマイナス表示とする。
工事の時期	許 可 日 から 平成 年 月 日 平成 00 年 00 月 00 日 まで	間	工事実施 の 方 法 工事方法(開削) 昼夜区分(昼) 交通規制(片側交互通行)
道路の 復旧方法	別紙図面のとおり その他 ()	添付書類 各(2)部	位置図・平面図・現況写真・構造図 横断面図・復旧図・その他(規制図)
備 考	施工業者：株式会社○○○水道 連絡先：000-000-0000 会社等の電話番号 担当者：水道 太郎		受付印

記載要領

1. 「許可申請 協議」、「第32条」「第35条」及び「許可を申請 協議」については、該当するものを○で囲むこと。
2. [新規・更新・変更]については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
3. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
4. 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のための道路管理者が別に定める方法による場合においては押印を省略することができる。
5. 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
6. 変更の許可申請にあたっては、関係する欄の下部に変更のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
7. 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

道路占用許可申請協議書

新 規	更 新	変 更	秋田市指令道第	号
			平成	年
			月	日

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

(宛先)

秋田市道路管理者

秋 田 市 長

〒 010-0945

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者

氏 名 印

担当者 給排水課給排水管理係

T E L 823-8432(内線66・511)

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 協議 します。

占用の目的					
占用の場所	路線名				
	場所				
占用物件	名	称	規	模	数
					量
占用の期間	許 平成	可 年	日 月	から 日	間
	平成	年	月	日	まで
工事の時期	許 平成	可 年	日 月	から 日	間
	平成	年	月	日	まで
道路の復旧方法	その他 ()		添付書類 各(2)部		別紙図面のとおり 位置図・平面図・現況写真・構造図 横断面図・復旧図・その他 ()
備 考	施工業者： 連絡先： 担当者：				受付印

記載要領

1. 「許可申請 協議」、「第32条」「第35条」及び「許可を申請 協議」については、該当するものを○で囲むこと。
2. [新規・更新・変更]については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
3. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
4. 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のための道路管理者が別に定める方法による場合においては押印を省略することができる。
5. 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
6. 変更の許可申請にあたっては、関係する欄の下部に変更のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
7. 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

市の道(占)番号を記入
平 00 道(占)第 000 号

道 路 占 用 工 事 着 手 届

申請時の上下水道局の管理番号を記入 平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

(宛先)
秋田市道路管理者
秋 田 市 長

提出月日は記入しない

申請者 〒010-0945
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者
氏 名 ○ ○ ○ ○ 印

電 話 823-8432(内線66・511)

さきに許可(回答)のありました道路占用工事に着手します。

*道路占用許可証および道路使用許可証の写しを添付

許 可 番 号	道路占用許可証に記載している年月日と、秋田市指令道番号を記入 平成 00 年 00 月 00 日付 秋田市指令道 第 000 号
占 用 の 目 的	上水道用給水管理設および撤去・残置のため 申請時と同じ内容を記載
工 事 の 場 所	秋田市川尻○○○町00番00地 地先 申請時と同じ内容を記載 (水乃 環太朗)
工 事 着 手 年 月 日	平成 00 年 00 月 00 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	平成 00 年 00 月 00 日
施 工 業 者	施工者 株式会社○○○水道 担当者 秋田 太郎 電 話 000-000-0000 会社の電話番号

平 道(占)第 号

道 路 占 用 工 事 着 手 届

(宛先)
秋田市道路管理者
秋 田 市 長

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

申請者 〒010-0945
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏 名 秋田市上下水道事業管理者

電 話 823-8432(内線66・511)

印

さきに許可（回答）のありました道路占用工事に着手します。

*道路占用許可証および道路使用許可証の写しを添付

許 可 番 号	平成 年 月 日付 秋田市指令道 第 号
占 用 の 目 的	
工 事 の 場 所	
工事着手年月日	平成 年 月 日
工事完成予定 年 月 日	平成 年 月 日
施 工 業 者	施工者 担当者 電 話

市の道(占)番号を記入
 平00道(占)第000号

道路占用工事完了届

申請時の上下水道局の管理番号を記入 平00給排(占)第000号
 平成 年 月 日

提出月日は記入しない

(宛先)
 秋田市道路管理者
 秋 田 市 長

申請者 〒010-0945
 住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
 秋田市上下水道事業管理者
 氏 名 ○ ○ ○ ○ 印
 電 話 823-8432(内線66・511)

次のとおり完了いたしました。

*許可証(条件書含)の写し・平面図の写し・工事写真添付

許 可 番 号	道路占用許可証に記載している年月日と、秋田市指令道番号を記入 平成 00 年 00 月 00 日付 秋田市指令道 第 000 号		
占 用 の 目 的	申請時と同じ内容を記載 上水道用給水管理設および撤去・残置のため		
工 事 の 場 所	申請時と同じ内容を記載 秋田市川尻町○○○町00番00地 地先 (水乃環太郎)		
工 事 着 手 年 月 日	平成 00 年 00 月 00 日		
工 事 完 了 年 月 日	平成 00 年 00 月 00 日		
掘 削 面 積	小数第1位(小数第2位を四捨五入)		小数第1位(小数第2位を四捨五入)
	00.0 m ²	復 旧 面 積 (舗装業者名)	00.0 m ² (株)○○○建設
施 工 業 者	株式会社○○○水道 会社の電話番号 (TEL 000-000-0000) (担当者 秋田 太郎)		
<input type="checkbox"/> 仮復旧で完了 (本復旧事業者名)	() 道(占) 号 平成 年 月 日 秋指令道 第 号	<input type="checkbox"/> 同一箇所写真 右記工事と同時に 施行しました。	() 工事 道(占) 号 平成 年 月 日 秋指令道 第 号

平 道(占)第 号

道 路 占 用 工 事 完 了 届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

(宛先)

秋田市道路管理者
秋 田 市 長

申請者 〒010-0945

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者

氏 名 印

電 話 823-8432(内線66・511)

次のとおり完了いたしました。

*許可証(条件書含)の写し・平面図の写し・工事写真添付

許 可 番 号	平成 年 月 日付	秋田市指令道 第 号
占 用 の 目 的		
工 事 の 場 所		
工事着手年月日	平成 年 月 日	
工事完了年月日	平成 年 月 日	
掘 削 面 積	m ²	復 旧 面 積 (舗 装 業 者 名) m ²
施 工 業 者	(TEL)	(担当者)
<input type="checkbox"/> 仮復旧で完了 (本復旧事業者名)	() 道(占) 号 平成 年 月 日 号 秋指令道 第 号	<input type="checkbox"/> 同一箇所写真 右記工事と同時に 施行しました。 道(占) 号 平成 年 月 日 号 秋指令道 第 号

道 路 占 用 廃 止 届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号

平成 年 月 日

提出月日は記入しない。

(宛先)

秋田市道路管理者

秋 田 市 長

届 出 者 〒010-0945

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号

秋田市上下水道事業管理者

氏 名 ○ ○ ○ ○ 印

電 話 823-8432(内線66・511)

次のとおり道路の占用を廃止します。

許可番号がわかる場合は記入する

許 可 番 号	平成 00 年 00 月 00 日付 秋田市指令道 第 000 号
占 用 の 期 間	平成 00 年 00 月 00 日 から 工事着手日 平成 00 年 00 月 00 日 まで 上水道用水道管を廃止する日
「占用の目的」、「占用物件」の名称・規模は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照	
占 用 の 目 的	上水道用給水管撤去のため
工 事 の 場 所	秋田市川尻○○○町00番00号地先 「地内と「地先」の使用 방법에注意 水乃環太郎
占 用 物 件	水道用鉛管(撤去) φ13 (22.4mm) L=-2.0m
工 事 着 手 年 月 日	平成 00 年 00 月 00 日 工事着手日 数量は小数第1位とし、撤去、残置の場合はマイナス表示とする。
占 用 廃 止 の 理 由	例文 給水管老朽のため占用を廃止とする。
添 付 書 類	許 可 証

道 路 占 用 廃 止 届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

(宛先)
秋田市道路管理者
秋 田 市 長

届出者 〒010-0945
住 所 秋田市川尻みよし町14 番8 号
秋田市上下水道事業管理者
氏 名 印
電 話 823-8432(内線66・511)

次のとおり道路の占用を廃止します。

許 可 番 号	平成 年 月 日付 秋田市指令道 第 号
占 用 の 期 間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで
占 用 の 目 的	
工 事 の 場 所	
占 用 物 件	
工事着手年月日	平成 年 月 日
占用廃止の理由	
添 付 書 類	許 可 証

道路占用許可証取下届

(宛先)
秋田市道路管理者
秋 田 市 長

申請時の上下水道局管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

申請者 〒010-0945
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者
氏 名 ○ ○ ○ ○ 印
担当者 給排水課給排水管理係 ○ ○ ○ ○
電 話 823-8432(内線66・511)

提出前に上下水道局担当者を確認

次のとおり道路占用許可証を取下げします。

許 可 番 号	許可証番号を記入する 平成 00 年 00 月 00 日付 秋田市指令道 第 000 号
工 事 の 場 所	秋田市川尻○○○町00番00号地先 「地内と「地先」の使用 방법에注意」 水乃 環太朗
申 請 物 件	申請時と同じ内容を記載 水道用ポリエチレン管(第一種二層管)(埋設) φ20(外径27.0)mm L=2.0m 耐衝撃性硬質塩化ビニル管(防護管) φ40(外径48.0)mm L=0.6m 水道用鉛管(撤去) φ13(外径22.4)mm L=-2.0m
取 下 げ の 理 由	例文 給水管取り出し位置が変更になったことから取り下げる。
添 付 書 類	許可証 道路占用許可証

道路占用許可証取下届

(宛先)

秋田市道路管理者
秋 田 市 長

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

申請者 〒010-0945
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏 名 秋田市上下水道事業管理者
担当者 給排水課給排水管理係
電 話 823-8432(内線66・511)

印

次のとおり道路占用許可証を取下げします。

許 可 番 号	平成 年 月 日付 秋田市指令道 第 号
工 事 の 場 所	
申 請 物 件	
取 下 げ の 理 由	
添 付 書 類	許 可 証

法定外公共物使用届出書

上下水道局が記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

建設総務課長 様

使用届出者 住所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道局 給排水課

氏名 課長 ○ ○ ○ ○ ○
(公印省略)

担当者 給排水管理係 ○ ○ ○ ○ ○
電話番号 823-8432(内線66・511)

提出前に上下水道局担当者を確認

次のとおり法定外公共物の使用届出をします。

法定外公共物の所在地・場所	秋田市川尻○○○町00番00号 地先 「地内」と「地先」の使用 방법에注意 (水乃 環太郎)		
法定外公共物の種類	道路敷 「使用目的」、「工作物等又は採取物」の名称・規模は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照		
使用目的	上水道用給水管理設および撤去・残置のため		
工作物等又は採取物	名称	規模	数量
	水道用ポリエチレン管(第一種二層管)(埋設) 耐衝撃性硬質ビニル管(防護管) 水道用鉛管(撤去・残置)	φ20(外径27.0)mm φ40(外径48.0)mm φ13(外径22.4)mm	L=2.0m L=0.5m L=-2.0m
使用の期間	平成 年 月 日から 平成 00 年 00 月 00 日まで	工作物等の構造	別添図面の数量は小数第1位とし、撤去、残置の場合はマイナス表示とする。
工事の期間	平成 年 月 日から 平成 00 年 00 月 00 日まで	工事実施の方法	
復旧方法	別添 路面復旧標準横断図のとおり		
添付書類	位置図・写真・面積計算図・実測平面図 平面図・断面図・構造図・設計図 その他(公図、保安施設)各1部		
その他参考となる事項	施工業者名 : 株式会社○○○水道 担当者 : 秋田 太郎 連絡先 : 000-000-0000 会社等の電話番号		

(注)

1. [新規・更新の欄]は、該当するものを○で囲むこと。
2. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
3. 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる。
4. 「法定外公共物の種類」の欄は、該当するものを○で囲むこと。
5. 「添付書類」の欄には、本申請に添付するものを○で囲むこと。

法定外公共物使用届出書

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

建設総務課長 様

使用届出者 住所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道局 給排水課
氏 名 課長

(公印省略)

担当者 給排水管理係
電話番号 823-8432(内線66・511)

次のとおり法定外公共物の使用届出をします。

法定外公共物の所在地・場所					
法定外公共物の種類					
使用目的					
工作物等又は採取物	名 称		規 模	数 量	
使用の期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	工作物等の構造	別添図面のとおり		
工事の期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	工事实施の方法			
復旧方法	別添 路面復旧標準横断図のとおり				
添付書類	位置図・写真・面積計算図・実測平面図 平面図・断面図・構造図・設計図 その他(公図、保安施設)各1部				
その他参考となる事項	施工業者名： 担当者： 連絡先：				

(注)

1. [新規・更新の欄]は、該当するものを○で囲むこと。
2. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
3. 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる。
4. 「法定外公共物の種類」の欄は、該当するものを○で囲むこと。
5. 「添付書類」の欄には、本申請に添付するものを○で囲むこと。

法定外公共物使用工事着手届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

建設総務課長 様

給排水課長 ○○○○
(公印省略)

担当者 給排水管理係 ○○○○

提出前に上下水道局担当者を確認

連絡先 823-8432(内線66・511)

次のとおり着手いたします。

※添付資料:届出書の写し

使用届出月日	道路管理者に使用届を提出した日を記載 平成 00 年 00 月 00 日
工事の目的	申請時と同じ内容を記載 上水道用給水管理設および撤去・残置のため
工事の場所	秋田市川尻○○○町00番00号 地先 申請時と同じ内容を記載 (水乃 環太郎)
工事着手年月日	平成 00 年 00 月 00 日
工事完了予定年月日	平成 00 年 00 月 00 日
施工業者名	施工業者 : 株式会社○○○水道 担当者 : 秋田 太郎 電 話 : 000-000-0000 会社の電話番号

法定外公共物使用工事着手届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

建設総務課長 様

給排水課長
(公印省略)

担当者 給排水管理係

連絡先 823-8432(内線66・511)

次のとおり着手いたします。
※添付資料:届出書の写し

使用届出月日	平成 年 月 日
工事の目的	
工事の場所	
工事着手年月日	平成 年 月 日
工事完了予定年月日	平成 年 月 日
施工業者名	施工業者 : 担当者 : 電 話 :

法定外公共物使用工事完了届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

建設総務課長 様

提出月日は記入しない

給排水課長 ○ ○ ○ ○
(公印省略)

担当者 給排水管理係 ○ ○ ○ ○

提出前に上下水道局担当者を確認

連絡先 823-8432(内線66・511)

次のとおり完了いたしました。

※添付資料:工事工程写真・届出書の写し

使用届出月日	道路管理者に使用届を提出した日を記載 平成 00 年 00 月 00 日
工事の目的	申請時と同じ内容を記載 上水道用給水管理設および撤去・残置のため
工事の場所	申請時と同じ内容を記載 秋田市川尻○○○町00番00地 地先 (水乃 環太郎)
工事着手年月日	平成 00 年 00 月 00 日
工事完了年月日	平成 00 年 00 月 00 日
掘削・復旧面積	掘削面積 : 00.0 m ² 小数第1位(小数第2位を四捨五入) 復旧面積 : 00.0 m ² 小数第1位(小数第2位を四捨五入)
施工業者名	施工業者 : 株式会社○○○水道 担当者 : 秋田 太郎 電 話 : 000-000-0000 会社の電話番号

法定外公共物使用工事完了届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

建設総務課長 様

給排水課長
(公印省略)

担当者 給排水管理係

連絡先 823-8432(内線66・511)

次のとおり完了いたしました。

※添付資料:工事工程写真・届出書の写し

使用届出月日	平成 年 月 日
工事の目的	
工事の場所	
工事着手年月日	平成 年 月 日
工事完了年月日	平成 年 月 日
掘削・復旧面積	掘削面積 : m ² 復旧面積 : m ²
施工業者名	施工業者 : 担当者 : 電 話 :

法定外公共物使用中止届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

建設総務課長 様

届出者

給排水課長 ○ ○ ○ ○
(公印省略)

担当者 給排水管理係 ○ ○ ○ ○

提出前に上下水道局担当者を確認

連絡先 823-8432(内線66・511)

次のとおり法定外公共物の使用を中止します。

中止場所	<p style="text-align: center;">届出時と同じ内容を記載</p> <p>秋田市川尻○○○町00番00号 地先</p> <p style="text-align: right;">水乃 環太朗</p>									
中止理由	<p style="text-align: center;">例文</p> <p>給水装置工事が中止になったため又は給水管が老朽になったため</p>									
工作物又は採取物	<p style="text-align: center;">届出時と同じ内容を記載</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">水道用ポリエチレン管(第一種二層管)(埋設)</td> <td style="width: 20%;">φ 20(外径27.0)mm</td> <td style="width: 20%;">L=2.0m</td> </tr> <tr> <td>耐衝撃性硬質塩化ビニル管(防護管)</td> <td>φ 40(外径48.0)mm</td> <td>L=0.6m</td> </tr> <tr> <td>水道用鉛管(撤去・残置)</td> <td>φ 13(外径22.4)mm</td> <td>L=-2.0m</td> </tr> </table>	水道用ポリエチレン管(第一種二層管)(埋設)	φ 20(外径27.0)mm	L=2.0m	耐衝撃性硬質塩化ビニル管(防護管)	φ 40(外径48.0)mm	L=0.6m	水道用鉛管(撤去・残置)	φ 13(外径22.4)mm	L=-2.0m
水道用ポリエチレン管(第一種二層管)(埋設)	φ 20(外径27.0)mm	L=2.0m								
耐衝撃性硬質塩化ビニル管(防護管)	φ 40(外径48.0)mm	L=0.6m								
水道用鉛管(撤去・残置)	φ 13(外径22.4)mm	L=-2.0m								
中止年月日	平成 00 年 00 月 00 日									
添付書類	位置図、写真、平面図、断面図、その他(公図)									

法定外公共物使用中止届

平 給排(占)第 号
年 月 日

建設総務課長 様

届出者
給排水課長
(公印省略)
担当者 給排水管理係

連絡先 823-8432(内線66・511)

次のとおり法定外公共物の使用を中止します。

中止場所	
中止理由	
工作物又は採取物	
中止年月日	平成 年 月 日
添付書類	位置図、写真、平面図、断面図、その他(公図)

法定外公共物使用届出書

上下水道局が記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

農地森林整備課長 様

届出者 住所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道局 給排水課

氏名 課長 ○ ○ ○ ○
(公印省略)

担当者 給排水管理係 ○○○○
電話番号 823-8432(内線66・511)

提出前に上下水道局担当者を確認

次のとおり法定外公共物の使用届出をします。

法定外公共物の所在地・場所	秋田市川尻○○○町00番00号 地先 「地内」と「地先」の使用 방법에注意 (水乃 環太郎)		
法定外公共物の種類	道路敷		
使用目的	「使用目的」、「工作物等又は採取物」の名称・規模は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照 上水道給水管理設および撤去・残置のため		
工作物等又は採取物	名称	規模	数量
	水道用ポリエチレン管(第一種二層)(埋設)	φ20(外径27.0)mm	L=5.0m
	耐衝撃性硬質ビニル管(防護管)	φ40(外径48.0)mm	L=0.5m
	水道用鉛管(撤去・残置)	φ13(外径22.4)mm	L=-5.0m
使用の期間	平成 年 月 日から 平成 00 年 00 月 00 日まで	工作物等の構造	別添図面 数量は小数第1位とし、撤去、残置の場合はマイナス表示とする。
工事の期間	平成 年 月 日から 平成 00 年 00 月 00 日まで	工事実施の方法	
復旧方法	別添 路面復旧標準横断図のとおり		
添付書類	位置図・写真・面積計算図・実測平面図 平面図・断面図・構造図・設計図 その他(公図、保安施設)各1部		
その他参考となる事項	施工業者名 : 株式会社○○○水道 担当者 : 秋田 太郎 連絡先 : 000-000-0000 会社等の電話番号		

(注)

1. [新規・更新の欄]は、該当するものを○で囲むこと。
2. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
3. 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる。
4. 「法定外公共物の種類」の欄は、該当するものを○で囲むこと。
5. 「添付書類」の欄には、本申請に添付するものを○で囲むこと。

法定外公共物使用届出書

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

農地森林整備課長 様

届出者 住所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道局 給排水課

氏名 課長

(公印省略)

担当者 給排水管理係
電話番号 823-8432(内線66・511)

次のとおり法定外公共物の使用届出をします。

法定外公共物の所在地・場所					
法定外公共物の種類					
使用目的					
工作物等又は採取物	名称		規模	数量	
使用の期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	工作物等の構造	別添図面のとおり		
工事の期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	工事実施の方法			
復旧方法	別添 路面復旧標準横断図のとおり				
添付書類	位置図・写真・面積計算図・実測平面図 平面図・断面図・構造図・設計図 その他(公図、保安施設)各1部				
その他参考となる事項	施工業者名： 担当者： 連絡先：				

(注)

1. [新規・更新の欄]は、該当するものを○で囲むこと。
2. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
3. 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる。
4. 「法定外公共物の種類」の欄は、該当するものを○で囲むこと。
5. 「添付書類」の欄には、本申請に添付するものを○で囲むこと。

法定外公共物使用工事着手届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号

平成 年 月 日

提出月日は記入しない

農地森林整備課長 様

給排水課長 ○ ○ ○ ○
(公印省略)

担当者 給排水管理係 ○ ○ ○ ○ ○

提出前に上下水道局担当者を確認

連絡先 823-8432(内線66・511)

次のとおり着手いたします。

※添付資料:届出書の写し

使用届出月日	道路管理者に使用届を提出した日を記載 平成 00 年 00 月 00 日
工事の目的	申請時と同じ内容を記載 上水道用給水管理設および撤去・残置のため
工事の場所	秋田市川尻町○○○町00番00号 地先 申請時と同じ内容を記載 (水乃 環太郎)
工事着手年月日	平成 00 年 00 月 00 日
工事完了予定年月日	平成 00 年 00 月 00 日
施工業者名	施工業者 : 株式会社○○○水道 担当者 : 秋田 太郎 電 話 : 000-000-0000 会社の電話番号

法定外公共物使用工事着手届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

農地森林整備課長 様

給排水課長
(公印省略)

担当者 給排水管理係

連絡先 823-8432(内線66・511)

次のとおり着手いたします。

※添付資料:届出書の写し

使用届出月日	平成 年 月 日
工事の目的	
工事の場所	
工事着手年月日	平成 年 月 日
工事完了予定年月日	平成 年 月 日
施工業者名	施工業者 : 担当者 : 電 話 :

法定外公共物使用工事完了届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

農地森林整備課長 様

給排水課長 給排水課長名
(公印省略)

担当者 給排水管理係 ○○○○

提出前に上下水道局担当者を確認

連絡先 823-8432(内線66・511)

次ぎのとおり完了いたしました。

※添付資料:工事工程写真・届出書の写し

使用届出月日	<p style="text-align: center;">道路管理者に使用届を提出した日を記載</p> 平成 00 年 00 月 00 日
工事の目的	<p style="text-align: center;">申請時と同じ内容を記載</p> 上水道用給水管理設および撤去・残置のため
工事の場所	<p style="text-align: center;">申請時と同じ内容を記載</p> 秋田市川尻町○○○町00番00号 地先 水乃環太郎
工事着手年月日	平成 00 年 00 月 00 日
工事完了年月日	平成 00 年 00 月 00 日
掘削・復旧面積	掘削面積 : 00.0 m ² 小数第1位(小数第2位を四捨五入) 復旧面積 : 00.0 m ² 小数第1位(小数第2位を四捨五入)
施工業者名	施工業者 : 株式会社○○○水道 担当者 : 秋田 太郎 電 話 : 000-0000-0000 会社の電話番号

法定外公共物使用工事完了届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

農地森林整備課長 様

給排水課長
(公印省略)

担当者 給排水管理係

連絡先 823-8432(内線66・511)

次ぎのとおり完了いたしました。

※添付資料:工事工程写真・届出書の写し

使用届出月日	平成 年 月 日
工事の目的	
工事の場所	
工事着手年月日	平成 年 月 日
工事完了年月日	平成 年 月 日
掘削・復旧面積	掘削面積 : m ²
	復旧面積 : m ²
施工業者名	施工業者 :
	担当者 :
	電 話 :

法定外公共物使用中止届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

農地森林整備課長 様

届出者

給排水課長 ○ ○ ○ ○
(公印省略)

担当者 給排水管理係 ○ ○ ○ ○

提出前に上下水道局担当者を確認

連絡先 823-8432(内線66・511)

次のとおり法定外公共物の使用を中止します。

中止場所	<p style="text-align: center;">届出時と同じ内容を記載</p> <p>秋田市川尻町○○○町00番00号 地先</p> <p style="text-align: right;">水乃 環太郎</p>									
中止理由	<p style="text-align: center;">例文</p> <p>給水管取り出し位置が変更になった又は給水管が老朽になったため</p>									
工作物又は採取物	<p style="text-align: center;">届出時と同じ内容を記載</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">水道用ポリエチレン管(第一種二層管)(埋設)</td> <td style="width: 20%;">φ 20(外径27.0)mm</td> <td style="width: 20%;">L=5.0m</td> </tr> <tr> <td>耐衝撃性硬質ビニル管(防護管)</td> <td>φ 40(外径48.0)mm</td> <td>L=0.5m</td> </tr> <tr> <td>水道用鉛管(撤去・残置)</td> <td>φ 13(外径22.4)mm</td> <td>L=-5.0m</td> </tr> </table>	水道用ポリエチレン管(第一種二層管)(埋設)	φ 20(外径27.0)mm	L=5.0m	耐衝撃性硬質ビニル管(防護管)	φ 40(外径48.0)mm	L=0.5m	水道用鉛管(撤去・残置)	φ 13(外径22.4)mm	L=-5.0m
水道用ポリエチレン管(第一種二層管)(埋設)	φ 20(外径27.0)mm	L=5.0m								
耐衝撃性硬質ビニル管(防護管)	φ 40(外径48.0)mm	L=0.5m								
水道用鉛管(撤去・残置)	φ 13(外径22.4)mm	L=-5.0m								
中止年月日	平成 00 年 00 月 00 日									
添付書類	位置図、写真、平面図、断面図、その他(公図)									

法定外公共物使用中止届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

農地森林整備課長 様

届出者
給排水課長
(公印省略)

担当者 給排水管理係

連絡先 823-8432(内線66・511)

次のとおり法定外公共物の使用を中止します。

中止場所	
中止理由	
工作物又は採取物	
中止年月日	平成 年 月 日
添付書類	位置図、写真、平面図、断面図、その他(公図)

上下水道局が記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

秋田都市計画事業

秋田駅東第三地区土地区画整理事業

施行者 秋田市

代表者 秋田市長 ○ ○ ○ 様

申請者

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号

氏 名 秋田市上下水道事業管理者

○ ○ ○ ○ 印

連絡先 823-8432(内線511)

担 当 給排水課 給排水管理係 ○ ○ ○ ○

提出前に上下水道局担当者を確認

土地区画整理事業における道路予定地の使用申請書

下記の物件について、道路予定地の使用を申請します。

記

「使用目的」、「使用物件の名称」、「規格」は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照

1 使用目的 上水道用給水管理設および撤去・残置のため

「地内と「地先」の使用 방법에注意

2 使用場所 秋田市川尻○○○町00番00号 地先 (水乃 環太郎)

3 使用物件の名称、規格および数量

使用物件の名称	規 格	数 量
水道用ポリエチレン管 (第一種二層管) (埋設)	φ20 (外径27.0) mm	L=2.5m
耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (防護管)	φ40 (外径48.0) mm	L=0.5m
水道用鉛管 (撤去・残置)	φ13 (外径22.4) mm	L=-2.5m

4 使用期間 許可の日から道路管理者に引継ぐ日まで

数量は小数第1位とし、撤去、残置の場合はマイナス表示とする。

5 工事期間 許可の日から平成 00 年 00 月 00 日まで

6 使用料 指示による

7 添付書類 位置図・平面図・現況写真・構造図・横断図・復旧図

施工業者: 株式会社○○○水道

担当者: 秋田 太郎

連絡先: 000-000-0000

会社等の電話番号

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

秋田都市計画事業
秋田駅東第三地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長様

申請者
住所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏名 秋田市上下水道事業管理者

印

連絡先 823-8432(内線511)
担当 給排水課 給排水管理係

土地区画整理事業における道路予定地の使用申請書

下記の物件について、道路予定地の使用を申請します。

記

- 1 使用目的
- 2 使用場所
- 3 使用物件の名称、規格および数量

使用物件の名称	規格	数量

- 4 使用期間 許可の日から道路管理者に引継ぐ日まで
- 5 工事期間 許可の日から平成 年 月 日まで
- 6 使用料 指示による
- 7 添付書類 位置図・平面図・現況写真・構造図・横断図・復旧図

施工業者:

担当者:

連絡先:

道路使用工事着手届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

秋田都市計画事業
秋田駅東第三地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長 ○○○ 様

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者
氏 名 ○ ○ ○ ○ 印

連絡先 823-8432(内線511)
担当者 給排水課給排水管理係 ○○○○

提出前に上下水道局担当者を確認

さきに回答のありました道路使用工事に着手します。
※道路使用許可証の写し添付

許 可 番 号	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">道路占用許可証に記載している年月日と、平00駅東第000号を記入</div> 平成 00 年 00 月 00 日 平00 駅東第 000 号
使 用 の 目 的	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">申請時と同じ内容を記載</div> 上水道用給水管理設および撤去・残置のため
工 事 の 場 所	秋田市川尻○○○町00番00号 地先 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">申請時と同じ内容を記載</div> (水乃 環太郎)
着 手 年 月 日	平成 00 年 00 月 00 日
完 成 予 定 年 月 日	平成 00 年 00 月 00 日
施 工 業 者 名	施工業者 : 株式会社○○○水道 担 当 者 : 秋田 太郎 電 話 : 000-000-0000 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">会社の電話番号</div>

道路使用工事着手届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

秋田都市計画事業
秋田駅東第三地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長 様

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏 名 秋田市上下水道事業管理者 印

連絡先 823 -8432 (内線511)

担当者 給排水課給排水管理係

さきに回答のありました道路使用工事に着手します。
※道路使用許可証の写し添付

許 可 番 号	平成 年 月 日	平 駅東第 号
使 用 の 目 的		
工 事 の 場 所		
着 手 年 月 日	平成 年 月 日	
完 成 予 定 年 月 日	平成 年 月 日	
施 工 業 者 名	施工業者 : 担 当 者 : 電 話 :	

道路使用工事完了届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

秋田都市計画事業
秋田駅東第三地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長 ○ ○ ○ 様

申請者
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏 名 秋田市上下水道事業管理者
○ ○ ○ ○ 印

連絡先 823-8432(内線511)

担 当 給排水課 給排水管理係 ○○○○

提出前に上下水道局担当者を確認

次のとおり完了しました。

※許可証の写し・平面図・工事写真添付

道路占用許可証に記載している年月日と、平00駅東第000号を記入

許 可 番 号	平成 00 年 00 月 00 日 平00 駅東第 000 号		
使用の目的	申請時と同じ内容を記載 上水道給水管理設および撤去・残置のため		
工事の場所	秋田市川尻○○○町00番00号 地先 申請時と同じ内容を記載 (水乃 環太郎)		
着手年月日	平成 00 年 00 月 00 日		
完成年月日	平成 00 年 00 月 00 日		
掘削面積	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"> <small>小数第1位(小数第2位を四捨五入)</small> 00.0 m² </td> <td style="width: 50%; text-align: center;"> <small>小数第1位(小数第2位を四捨五入)</small> 復旧面積 00.0 m² (舗装業者名) 株式会社○○○建設 </td> </tr> </table>	<small>小数第1位(小数第2位を四捨五入)</small> 00.0 m ²	<small>小数第1位(小数第2位を四捨五入)</small> 復旧面積 00.0 m ² (舗装業者名) 株式会社○○○建設
<small>小数第1位(小数第2位を四捨五入)</small> 00.0 m ²	<small>小数第1位(小数第2位を四捨五入)</small> 復旧面積 00.0 m ² (舗装業者名) 株式会社○○○建設		
施工業者名	施工業者 : 株式会社○○○水道 担当者 : 秋田 太郎 電 話 : 000-000-0000 会社の電話番号		

道路使用工事完了届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

秋田都市計画事業
秋田駅東第三地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長

様

申請者

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号

氏 名 秋田市上下水道事業管理者

印

連絡先 823-8432(内線511)

担 当 給排水課給排水管理係

次のとおり完了しました。

※許可証の写し・平面図・工事写真添付

許 可 番 号	平成 年 月 日	平 駅東第	号
使用の目的			
工事の場所			
着手年月日	平成 年 月 日		
完成年月日	平成 年 月 日		
掘削面積	m ²	復旧面積 (舗装業者名)	m ²
施工業者名	施工業者 : 担当者 : 電 話 :		

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

秋田都市計画事業

秋田駅東第三地区土地区画整理事業

施行者 秋田市

代表者 秋田市長 ○ ○ ○ 様

申請者

住所 秋田市川尻みよし町14番8号

氏名 秋田市上下水道事業管理者

○ ○ ○ ○ 印

連絡先 823-8432(内線511)

担当 給排水課 給排水管理係 ○○○○

提出前に上下水道局担当者を確認

土地区画整理事業における道路予定地の使用廃止申請書

下記の物件について、道路予定地の使用廃止を申請します。

記

- 1 廃止目的 **例文** 給水管取り出し位置が変更になったため又は給水管が老朽になったため
- 2 廃止場所 秋田市川尻○○○町00番00号 地先
申請時と同じ内容を記載 (水乃 環太郎)
- 3 廃止物件の名称 規格および数量
「廃止物件の名称」、「規格」は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照
- | 廃止物件の名称 | 規格 | 数量 |
|--------------|---------------|--------------------------------|
| 水道用鉛管(撤去・残置) | φ13(外径22.4)mm | L=-2.5m |
| | | 数量は小数第1位とし、撤去、残置の場合はマイナス表示とする。 |
- 4 工事期間 許可の日から平成 00 年 00 月 00 日まで
- 5 添付書類 位置図・平面図・現況写真・構造図・横断図・復旧図

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

秋田都市計画事業
秋田駅東第三地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長

様

申請者

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏 名 秋田市上下水道事業管理者

印

連絡先 823-8432(内線511)

担 当 給排水課 給排水管理係

土地区画整理事業における道路予定地の使用廃止申請書

下記の物件について、道路予定地の使用廃止を申請します。

記

- 1 廃止目的
- 2 廃止場所
- 3 廃止物件の名称、規格および数量

廃止物件の名称	規 格	数 量

- 4 工事期間 許可の日から平成 年 月 日まで
- 5 添付書類 位置図・平面図・現況写真・構造図・横断図・復旧図

上下水道局が記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

秋田都市計画事業

秋田駅西北地区土地区画整理事業

施行者 秋田市

代表者 秋田市長 ○ ○ ○ ○ 様

申請者

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号

氏 名 秋田市上下水道事業管理者

○ ○ ○ ○ 印

連絡先 823-8432(内線511)

担 当 給排水課給排水管理係 ○○○○

提出前に上下水道局担当者を確認

土地区画整理事業における道路予定地の使用申請書

下記の物件について、道路予定地の使用を申請します。

記

「使用目的」、「使用物件の名称」、「規格」は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照

1 使用目的 上水道用給水管理設および撤去・残置

2 使用場所 秋田市川尻○○○町00番00号

「地内と「地先」の使用 방법에注意

水乃 環太郎

3 使用物件の名称、規格および数量

使用物件の名称	規 格	数 量
水道用ポリエチレン管 (第一種二層管) (埋設)	φ20 (外径27.0) mm	L=5.0m
耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (防護管)	φ40 (外径48.0) mm	L=0.5m
水道用鉛管 (撤去・残置)	φ13 (外径22.4) mm	L=-5.0m

数量は小数第1位とし、撤去、残置の場合はマイナス表示とする。

4 使用期間 許可の日から道路管理者に引継ぐ日まで

5 工事期間 許可の日から 平成00年00月00日まで

6 使用料 指示による

7 添付書類 位置図・平面図・現況写真・構造図・横断図・復旧図

施工業者: 株式会社○○○水道

担当者: 秋田 太郎

連絡先: 000-000-0000

会社等の電話番号

秋田都市計画事業
秋田駅西北地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長

様
申請者
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏 名 秋田市上下水道事業管理者

印

連絡先 823-8432(内線511)
担 当 給排水課給排水管理係

土地区画整理事業における道路予定地の使用申請書

下記の物件について、道路予定地の使用を申請します。

記

- 1 使用目的
- 2 使用場所
- 3 使用物件の名称、規格および数量

使用物件の名称	規 格	数 量

- 4 使用期間 許可の日から道路管理者に引継ぐ日まで
- 5 工事期間 許可の日から 平成 年 月 日まで
- 6 使用料 指示による
- 7 添付書類 位置図・平面図・現況写真・構造図・横断図・復旧図

施工業者：
担当者：
連絡先：

道路使用工事着手届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

秋田都市計画事業
秋田駅西北地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長 ○ ○ ○ ○ 様

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者
氏 名 ○ ○ ○ ○ 印

連絡先 823-8432 (内線511)

担当者 給排水課給排水管理係 ○ ○ ○ ○

提出前に上下水道局担当者を確認

さきに回答のありました道路使用工事に着手します。
※道路使用許可証の写し添付

道路占用許可証に記載している年月日と、平00駅東第000号を記入

許 可 番 号	平成 00 年 00 月 00 日 平00 駅東第 00 号
使用の目的	申請時と同じ内容を記載 上水道給水管理設および撤去・残置のため
工事の場所	秋田市川尻○○○町00番00号 申請時と同じ内容を記載 水乃 環太郎
着手年月日	平成 00 年 00 月 00 日
完成予定年月日	平成 00 年 00 月 00 日
施工業者名	施工業者 : 株式会社○○○水道 担当者 : 秋田 太郎 電 話 : 000-000-0000 会社の電話番号

道 路 使 用 工 事 着 手 届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

秋田都市計画事業
秋田駅西北地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長 様

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者
氏 名 印

連絡先 823-8432(内線511)
担当者 給排水課給排水管理係

さきに回答のありました道路使用工事に着手します。
※道路使用許可証の写し添付

許 可 番 号	平成 年 月 日	平 駅東第 号
使 用 の 目 的		
工 事 の 場 所		
着 手 年 月 日	平成 年 月 日	
完 成 予 定 年 月 日	平成 年 月 日	
施 工 業 者 名	施 工 業 者 : 担 当 者 : 電 話 :	

道路使用工事完了届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

秋田都市計画事業
秋田駅西北地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長 ○ ○ ○ 様

申請者
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏 名 秋田市上下水道事業管理者
○ ○ ○ ○ 印

連絡先 823-8432(内線511)

担 当 給排水課給排水管理係 ○○○○

提出前に上下水道局担当者を確認

次のとおり完了しました。

※許可証の写し・平面図・工事写真添付

道路占用許可証に記載している年月日と、平00駅東第000号を記入

許 可 番 号	平成 00 年 00 月 00 日	平00 駅東第 000 号
使用の目的	申請時と同じ内容を記載 上水道用給水管理設および撤去・残置のため	
工事の場所	秋田市川尻○○○町00番00号地先 申請時と同じ内容を記載 (水乃 環太郎)	
着手年月日	平成 00 年 00 月 00 日	
完成年月日	平成 00 年 00 月 00 日	
掘削面積	小数第1位(小数第2位を四捨五入) 00.0 m ²	復旧面積 (舗装業者名) 小数第1位(小数第2位を四捨五入) 00.0 m ² 株式会社○○○建設
施工業者名	施工業者 : 株式会社○○○水道 担当者 : 秋田 太郎 電 話 : 000-000-0000 会社の電話番号	

道路使用工事完了届

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

秋田都市計画事業
秋田駅西北地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長

様

申請者
住所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏名 秋田市上下水道事業管理者
連絡先 823-8432(内線511)
担当 給排水課給排水管理係

印

次のとおり完了しました。
※許可証の写し・平面図・工事写真添付

許可番号	平成 年 月 日	平 駅東第	号
使用の目的			
工事の場所			
着手年月日	平成 年 月 日		
完成年月日	平成 年 月 日		
掘削面積	m ²	復旧面積 (舗装業者名)	m ²
施工業者名	施工業者 : 担当者 : 電 話 :		

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

秋田都市計画事業

秋田駅西北地区土地区画整理事業

施行者 秋田市

代表者 秋田市長 ○ ○ ○ 様

申請者

住所 秋田市川尻みよし町14番8号

氏名 秋田市上下水道事業管理者

○ ○ ○ ○ 印

連絡先 823-8432(内線511)

担当 給排水課給排水管理係 ○○○○

提出前に上下水道局担当者を確認

土地区画整理事業における道路予定地の使用廃止申請書

下記の物件について、道路予定地の使用廃止を申請します。

記

- 1 廃止目的 **例文** 給水管取り出し位置が変更になった又は給水管が老朽化したため
- 2 廃止場所 秋田市川尻○○○町00番00号 (水乃 環太郎)
申請時と同じ内容を記載
- 3 廃止物件の名称、規格および数量
「廃止物件の名称」、「規格」は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照

廃止物件の名称	規格	数量
上水道用ポリエチレン管(第一種二層管)(新設)	φ20(外径27.0mm)	L=2.0m
- 4 工事期間 許可の日から平成 00 年 00 月 00 日まで
数量は小数第1位とし、撤去、残置の場合はマイナス表示とする。
- 5 添付書類 位置図・平面図・現況写真・構造図・横断図・復旧図

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

秋田都市計画事業
秋田駅西北地区土地区画整理事業
施行者 秋田市
代表者 秋田市長 様

申請者
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏 名 秋田市上下水道事業管理者

印

連絡先 823-8432(内線511)
担 当 給排水課給排水管理係

土地区画整理事業における道路予定地の使用廃止申請書

下記の物件について、道路予定地の使用廃止を申請します。

記

- 1 廃止目的
- 2 廃止場所
- 3 廃止物件の名称、規格および数量

廃止物件の名称	規 格	数 量

- 4 工事期間 許可の日から平成 年 月 日まで
- 5 添付書類 位置図・平面図・現況写真・構造図・横断図・復旧図

道路占用許可申請書

新	変	更	指令秋建-4-
規	更	新	年 月 日

道路管理者

秋田県知事 佐竹敬久様

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

〒010-0945

提出月日は記入しない

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号

氏 名 秋田市上下水道事業管理者

〇 〇 〇 〇 印

担 当 者 給排水課給排水管理係 〇 〇 〇 〇

T E L 018-823-3432 (内線511)

施 工 者 株式会社〇〇〇水道

担 当 者 秋田 太郎

連 絡 先 000-0000-0000

提出前に上下水道局担当者を確認

道路法第32条の規定により許可を申請します。

「占用の目的」、「占用物件」の名称・規模は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照			
占用の目的	上水道給水管理設のため		
占用の場所	路線名	主要地方道 〇〇〇線	県道名を記載 車道
	場所	秋田市川尻〇〇〇町00番00号地先	「地内と「地先」の使用 방법에注意」 (水乃 環太郎)
占用物件	名 称	規 模	数 量
	上水道用ポリエチレン管 (第一種二層管) 埋設	φ20 (外径27.0mm)	L=2.0m
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 防護管	φ40 (外径48.0mm)	L=0.5m
「撤去」・「撤去・残置」は「廃止届」による			
占用の期間	許可の日から	占用物件の構造	別紙書類のとおり 数量は小数第1位とし、撤去、残置の場合はマイナス表示とする。
	平成 00 年 00 月 00 日まで		
工事の期間	許可の日から	工事実施の方法	開削 昼間 片側通行
	平成 00 年 00 月 00 日まで		
道路の復旧方法	別紙復旧図のとおり	添付書類	地形図1/5万・位置図 平面断面図・路面復旧図 保安施設図・工事仕様書・念書
備 考	※ 道路の掘削、埋戻し、仮復旧及び本復旧は、「道路占用工事実施基準」により行うと共に、秋田県土木工事共通仕様書に従い、品質管理・安全対策に万全を期す。		

記載要領

1. [新規・更新・変更]については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
2. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
3. 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のための道路管理者が別に定める方法による場合においては押印を省略することができる。
4. 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
5. 変更の許可申請にあたっては、関係する欄の下部に変更のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
6. 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

新	変	更	指令秋建-4-
規	更	新	年 月 日

道路占用許可申請書

道路管理者
秋田県知事

様

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

〒010-0945

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
氏 名 秋田市上下水道事業管理者

印

担 当 者 給排水課給排水管理係
T E L 018-823-3432 (内線511)

施 工 者
担 当 者
連 絡 先

道路法第32条の規定により許可を申請します。

占用の目的			
占用の場所	路線名		
	場所		
占用物件	名 称	規 模	数 量
占用の期間	許可の日から 平成 年 月 日まで	占用物件 の 構 造	別紙書類のとおり
工事の期間	許可の日から 平成 年 月 日まで	工 事 実 施 の 方 法	
道 路 の 復 旧 方 法	別紙復旧図のとおり	添 付 書 類	地形図1/5万・位置図 平面断面図・路面復旧図 保安施設図・工事仕様書・念書
備 考	※ 道路の掘削、埋戻し、仮復旧及び本復旧は、「道路占用工事実施基準」により行うと共に、秋田県土木工事共通仕様書に従い、品質管理・安全対策に万全を期す。		

記載要領

1. [新規・更新・変更]については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
2. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
3. 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のための道路管理者が別に定める方法による場合においては押印を省略することができる。
4. 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
5. 変更の許可申請にあたっては、関係する欄の下部に変更のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
6. 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

(様式第8号)

秋田県知事 様

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出時月日は記入しない

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号

氏 名 秋田市上下水道事業管理者

○ ○ ○ ○ 印

担 当 者 給排水課給排水管理係 ○ ○ ○ ○

TEL 018-823-8432(内線511)

道 路 占 用 工 事 着 手 届

次のとおり占用工事に着手しますので、秋田県道路占用規則第8条の規定により、届け出ます。

占用の目的	上水道用給水用給水管理設のため		
占用の場所	路線名	主要地方道○○○線	車道
	場所	川尻○○○町00番00号地先 申請時と同じ内容を記載 許可証に記載している占用の期間を記入	水乃 環太郎
占用の期間	平成 00 年 00 月 00 日から 平成 00 年 00 月 00 日まで 000 日間		
占用の物件	名 称	規 模	数 量
	水道用ポリエチレン管 (第一種二層管) (埋設)	φ 20 (外径27.0) mm	L=2.0m
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (防護管)	φ 40 (外径48.0) mm	L=0.5m
許可年月日及び番号	平成 00 年 00 月 00 日 指令秋建-4- 000 号 指令秋建番号と道路占用許可証に記載している年月日を記載		
工事の期間	平成 00 年 00 月 00 日から 平成 00 年 00 月 00 日まで 000 日間		
現場監督者	秋田 太郎		
工事施行者の住所及び氏名	秋田市川尻○○○町00番00号 株式会社○○○水道 018-823-8332		

添付書類

- 1 工事工程表
- 2 道路交通法第77条第1項の規定による所轄警察署長の許可書の写し

(様式第8号)

秋田県知事 様

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号

氏 名 秋田市上下水道事業管理者

印

担 当 者 給排水課給排水管理係

TEL 018-823-8432(内線511)

道 路 占 用 工 事 着 手 届

次のとおり占用工事に着手しますので、秋田県道路占用規則第8条の規定により、届け出ます。

占用の目的			
占用の場所	路線名		
	場所		
占用の期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで 日間		
占用の物件	名 称	規 模	数 量
許可年月日 及び番号	平成 年 月 日 指令秋建-4- 号		
工事の期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで 日間		
現場監督者			
工事施行者の 住所及び氏名			

添付書類

- 1 工事工程表
- 2 道路交通法第77条第1項の規定による所轄警察署長の許可書の写し

(様式第8号)

秋田県知事 様

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号

氏 名 秋田市上下水道事業管理者

〇 〇 〇 〇 印

TEL 018-823-8432(内線511)

道 路 占 用 工 事 完 了 届

次のとおり占用工事が完了しましたので、秋田県道路占用規則第9条の規定により、届け出ます。

占用の目的	申請時と同じ内容を記載 上水道用給水管埋設のため		
占用の場所	路線名	主要地方道 〇〇〇〇線	
	場所	秋田市川尻〇〇〇町00番	地先 「地内」と「地先」に注意 水乃 環太郎
占用の期間	平成 00 年 00 月 00 日から 平成 00 年 00 月 00 日まで 00 日間		
占用の物件	名 称	規 模	数 量
	水道ポリエチレン管(第一種二層管) (埋設)	φ20(外径27.0)mm	L=2.0m
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (防護管)	φ40(外径48.0)mm	L=0.5m
許可年月日及び番号	道路占用許可証に記載している年月日と、指令秋建000号を記入 平成 00 年 00 月 00 日 指令秋建-4- 000 号		
工事の期間	平成 00 年 00 月 00 日から 平成 00 年 00 月 00 日まで 000 日間		
現場監督者	秋田 太郎		
工事施行者の住所及び氏名	秋田市川尻〇〇〇町00番00号 株式会社〇〇〇水道 秋田 太郎		

添付書類

着手前、工事中及び完了後の写真

(様式第8号)

秋田県知事 様

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号

氏 名 秋田市上下水道事業管理者

印

TEL 018-823-8432(内線511)

道 路 占 用 工 事 完 了 届

次のとおり占用工事が完了しましたので、秋田県道路占用規則第9条の規定により、届け出ます。

占用の目的			
占用の場所	路線名		
	場所		
占用の期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで 日間		
占用の物件	名 称	規 模	数 量
許可年月日 及び番号	平成 年 月 日 指令秋建-4- 号		
工事の期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで 日間		
現場監督者			
工事施行者の 住所及び氏名			

添付書類

着手前、工事中及び完了後の写真

様式第7号 道路占用期間満了（廃止）届（第11条関係）

道路占用期間満了（廃止）届

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 00 年 00 月 00 日

秋田県知事 様

提出月日は記入しない

〒010-0945
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者
氏 名 ○ ○ ○ ○ 印
担当者 給排水課給排水管理係 ○○○○
TEL 018-823-8432(内線511)
施工者 株式会社○○○水道
連絡先 000-000-0000 会社の電話番号
担当者 秋田 太郎

道路占用期間満了（廃止）届

次のとおり道路の占用の期間が満了したので（道路の占用を廃止したので）・秋田県道路占用規則第11条の規定により、届け出ます。

路 線 名	県道名を記載 主要地方道○○○線		
占 用 の 期 間	平成 00 年 00 月 00 日から 平成 00 年 00 月 00 日まで 日間 「占用物件」の名称・規模は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照		
占 用 物 件	名 称	規 模	数 量
	水道用鉛管(撤去・残置)	φ13(外径22.4)mm	L=-2.0m
	「埋設」は、「県道許可申請書」で行う。		
許 可 年 月 日 及 び 番 号	道路占用許可証に記載している年月日と、指令秋建000号を記入 平成 00 年 00 月 00 日 指令秋建-4- 000 号		数量は小数第1位とし、撤去、残置の場合はマイナス表示とする。
占 用 期 間 満 了 (廃 止) 年 月 日	平成 00 年 00 月 00 日		
占 用 廃 止 の 理 由	例文 給水管取り出し変更のため又は給水管老朽のため		
現 状 回 復 の 状 況 又 は 現 状 回 復 が 不 適 用 で あ る 理 由			

工事の経過がわかる現場写真を添付

備考 届出者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地を、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載してください。

様式第7号 道路占用期間満了（廃止）届（第11条関係）

道路占用期間満了（廃止）届

平成 年 月 日
給排(占)第 号

秋田県知事 様

〒010-0945
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者

氏 名 印

担当者 給排水課給排水管理係
TEL 018-823-8432(内線511)

施工者
連絡先
担当者

道路占用期間満了（廃止）届

次のとおり道路の占用の期間が満了したので（道路の占用を廃止したので）・秋田県道路
路占用規則第11条の規定により、届け出ます。

路 線 名			
占 用 の 期 間	平成 年 月 日	から 平成 年 月 日	まで 日間
占 用 物 件	名 称	規 模	数 量
許 可 年 月 日 及 び 番 号	平成 年 月 日	指令秋建-4-	号
占 用 期 間 満 了 (廃 止) 年 月 日	平成 年 月 日		
占 用 廃 止 の 理 由			
現 状 回 復 の 状 況 又 は 現 状 回 復 が 不 適 用 で あ る 理 由			

備考 届出者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地を、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載してください。

念 書

別紙申請せる 県道名を記入 主要地方道〇〇〇線

「地内と「地先」の使用 방법에注意
秋田市川尻〇〇〇町00番00号 地先 水乃 環太郎
掘削箇所の復旧については工事竣工後、道路の破損せる部
分は当局においても責任をもち、すみやかに復旧します。

提出月日は記入しない
平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

秋田市上下水道事業管理者

〇 〇 〇 〇 印

道 路 管 理 者

秋 田 県 知 事 知 事 名 様

念 書

別紙申請せる

掘削箇所の復旧については工事竣工後、道路の破損せる部分は当局においても責任をもち、すみやかに復旧します。

平成 年 月 日

秋田市上下水道事業管理者

印

道 路 管 理 者

秋 田 県 知 事

様

道路占用 許可申請 協議 書

すべて[変更]

新規 更新 変更 ()
年 月 日

上下水道局が記入 平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

東北地方整備局長 殿

〒010-0945 提出月日は記入しない

住所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者

氏名 ○ ○ ○ ○ 印

提出前に局担当者を確認

担当者 給排水課給排水管理係 ○ ○ ○ ○

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 協議 します。

TEL 018-823-8432(内線511)

「占用の目的」、「占用物件」の名称・規模は、「道路占用様式集」の「用語集」を参照

占用の目的	上水道給水管理設および撤去のため 原則的に「残置」は不可		
占用の場所	路線名	路線名を記入 国道7号	上り・下りの別 上り 車道・歩道等の別 車道 「地先」のみ使用
	場所	秋田市川尻○○○町00番00号 ~ 秋田市川尻○○○町00番00号 地先	
占用物件	名称	規模	数量
	水道用ポリエチレン管(第一種二層管)(埋設)	φ20(外径27.0)mm	L=2.00m
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管(防護管)	φ40(外径48.0)mm	L=0.60m
	原則的に「残置」は不可 水道用鉛管(撤去)	φ13(外径22.4)mm	L=-2.00m
占用の期間	平成 年 月 日から	占用物件の構造	別紙図面のとおり 数量は小数第2位とし、撤去の場合はマイナス表示とする。
	平成 00年 00月 00日まで		
工事の期間	平成 年 月 日から	工事実施の方法	開削工法 昼間 片側通行
	添付の工程表に合わせる 平成 00年 00月 00日まで		
道路の復旧方法	現 状 復 旧	添付書類(2部)	位置図 平面図 横断面図 現状写真 復旧断面図 保安施設設置図 工程表 緊急時連絡体制表 工事概要 埋設管資料
備 考	「埋設管資料」はカタログ、仕様書等規格が判るものコピー		
施工業者	株式会社○○○水道	緊急時連絡先	
担当者	秋田 太郎	給排水課管理職氏名および連絡先(局記載)	
連絡先	000-000-0000 会社等の電話番号	給排水課管理職氏名および連絡先(局記載)	

記載要領

1. 「許可申請 協議」、「第32条」「第35条」及び「許可を申請 協議」については、該当するものを○で囲むこと。
2. [新規・更新・変更]については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
3. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
4. 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること **注意**
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
5. 変更の許可申請にあたっては、関係する欄の下部に変更のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
6. 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

道路占用 **許可申請** 協議書

新規 更新 変更 ()
 年 月 日
 平成 給排水(占)第 号
 平成 年 月 日

東北地方整備局長 殿

〒010-0945

住所 秋田市川尻みよし町14番8号
 秋田市上下水道事業管理者

氏名 _____ 印

道路法 **第32条** **第35条** の規定により **許可を申請** 協議 します。

担当者 給排水課給排水管理係
 TEL 018-823-8432(内線511)

占用の目的					
占用の場所	路線名				
	場所				
占用物件	名 称	規 模	数 量		
占用の期間	平成 年 月 日から	間	占用物件 の 構 造	別紙図面のとおりに	
	平成 年 月 日まで				
工事の期間	平成 年 月 日から	間	工事实施 の 方 法		
	平成 年 月 日まで				
道路の 復旧方法	現 状 復 旧		添付書類 (2部)	位置図 平面図 横断図 現状写真 復旧断面図 保安施設設置図 工程表 緊急時連絡体制表 工事概要、埋設管資料	
備 考	施工業者： _____ 緊急時連絡先 _____ 担当者： _____ 連絡先： _____				

記載要領

- 「許可申請 協議」、「第32条」「第35条」及び「許可を申請 協議」については、該当するものを○で囲むこと。
- 〔新規・更新・変更〕については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあたっては、関係する欄の下部に変更のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 ○ ○ 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

国土交通省
秋田河川国道事務所
秋田国道維持出張所長 殿

〒010-0945

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者

氏 名 ○ ○ ○ ○

担当者 給排水課給排水管理係 ○ ○ ○ ○
T E L 018-823-8432(内線511)

提出前に局担当者を確認

道 路 工 事 着 手 届

道路占用許可証に記載している年月日と、占秋道維番号を記載

平成 00 年 00 月 00 日付 占秋道維第 000 号で許可を受けた道路工事を
下記により着工するので、届け出ます。

記

占 用 の 目 的	申請時と同じ内容を記載 上水道用給水管管理設および撤去のため
	国道名と上り・下りの別を記載 距離標を記載
工 事 の 場 所	一般国道○号 上り 距離標(000.000 ~ 000.000) 申請時と同じ内容を記載 秋田市川尻○○○町00番00号 地先
工 事 着 手 年 月 日	平成 00 年 00 月 00 日 実際に工事にかかる日
工 事 完 成 予 定	平成 00 年 00 月 00 日 申請時と同じ工期
工 事 の 方 法	車線規制が必要な場合は夜間(21:00~翌6:00まで) 施工時間: 昼間(9:00 ~ 16:00) 車線規制: 無 車線規制の有・無 施工業者: 株式会社○○○水道 担 当 者: 秋田 太郎 連 絡 先: 000-000-0000 会社等の電話番号(必要に応じて責任者の携帯番号を記載)
備 考	

(注)

1. 本届書は、記名のみで可とし、押印は要しない。
2. 備考欄には、必要に応じて、道路使用許可書の内容について記載すること。

平成 給排(占)第 号
平成 年 月 日

国土交通省
秋田河川国道事務所
秋田国道維持出張所長 殿

〒010-0945

住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者
氏 名

担当者 給排水課給排水管理係
TEL 018-823-8432(内線511)

道 路 工 事 着 手 届

平成 年 月 日付 占秋道維第 号で許可を受けた道路工事を
下記により着工するので、届け出ます。

記

占 用 の 目 的	
工 事 の 場 所	距離標(~)
工事着手年月日	平成 年 月 日
工事完成予定	平成 年 月 日
工 事 の 方 法	施工時間： 車線規制： 施工業者： 担 当 者： 連 絡 先：
備 考	

(注)

1. 本届書は、記名のみで可とし、押印は要しない。
2. 備考欄には、必要に応じて、道路使用許可書の内容について記載すること。

国土交通省
秋田河川国道事務所
秋田国道維持出張所長 殿

申請時の上下水道局の管理番号を記入

平 00 給排(占)第 000 号
平成 年 月 日

提出月日は記入しない

〒 010-0945
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者
氏 名 ○ ○ ○ ○ ○
担当者 給排水課給排水管理係 ○ ○ ○ ○ ○
TEL 018-823-8432(内線511)

提出前に局担当者を確認

道 路 工 事 完 了 届

下記のとおり 上水道用給水管理設および撤去工事 を完了したので届け出ます。

	記
許可番号及び 年 月 日	申請時と同じ内容を記載 占秋道維 第 000 号 平成 00 年 00 月 00 日付
占 用 目 的	申請時と同じ内容を記載 上水道用給水管理設および撤去のため
占 用 場 所	国道名と上り・下りの別を記載 一般国道○号 上り 距離標(000.000 ~ 000.000) 申請時と同じ内容を記載 秋田市川尻○○○町00番00号 地先
工 期	平成 00 年 00 月 00 日から 平成 00 年 00 月 00 日まで 申請時と同じ工期
完 成 年 月 日	平成 00 年 00 月 00 日 実際に施工が完了した日(工期内)
施 工 者	施工者名 : 株式会社○○○水道 (工事責任者) 秋田 太郎 (電話番号) 000-000-0000 会社等の電話番号 必要に応じて責任者携帯番号を記載

(注)

1. 本届書は、記名のみで可とし、押印は要しない。
2. 道路地下に埋設あるいは埋設物を撤去する工事（路面復旧まで）については、管の埋設から路面復旧に至る各工程毎の写真を添付することとし（ただし、立杭が全て民地の場合は不要）、推進・シールド工事については、縦横断測定表を提出すること。

上記工事は、平成 年 月 日検査の結果完成を確認する。

平成 年 月 日

秋田河川国道事務所
秋田国道維持出張所長

国土交通省
秋田河川国道事務所
秋田国道維持出張所長 殿

平 給排(占)第 号
平成 年 月 日

〒 010-0945
住 所 秋田市川尻みよし町14番8号
秋田市上下水道事業管理者
氏 名
担当者 給排水課給排水管理係
TEL 018-823-8432(内線511)

道 路 工 事 完 了 届

下記のとおり

工事を完了したので届け出ます。

記

許可番号及び 年 月 日	占秋道維 第 号 平成 年 月 日付
占 用 目 的	
占 用 場 所	距離標(~)
工 期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
完 成 年 月 日	平成 年 月 日
施 工 者	施工者名： (工事責任者) (電話番号)

(注)

1. 本届書は、記名のみで可とし、押印は要しない。
2. 道路地下に埋設あるいは埋設物を撤去する工事(路面復旧まで)については、管の埋設から路面復旧に至る各工程毎の写真を添付することとし(ただし、立杭が全て民地の場合は不要)、推進・シールド工事については、縦横断測定表を提出すること。

上記工事は、平成 年 月 日検査の結果完成を確認する。

平成 年 月 日

秋田河川国道事務所
秋田国道維持出張所長

